

取扱いの趣旨

膵胆管造影撮影時の透視診断は、造影剤の所要位置への到達確認など、補助手段と解されることから、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【画像診断】

《平成20年8月25日》

109 透視診断⑧（膵胆管造影）

○ 取扱い

膵胆管造影撮影時の透視診断は認められない。

○ 取扱いを定めた理由

透視診断料は、透視により疾病・病巣の診断を評価するものであり、消化管の造影剤使用撮影に際し腸管の所要の位置に造影剤が到達しているか否かを透視により検査する場合等、撮影の時期決定や準備手段又は他の検査、注射、処置及び手術の補助手段として行う透視については算定できない。



【該当件数】 膵胆管造影撮影時に透視診断を算定しているレセプト件数